

「れんの協働会議」事業計画

2011年度榛南青年会議所

理事長 鷺坂 隆太

議長 加藤 将臣

私たちが明るい豊かな社会の実現に向けてより良い運動を更に展開していく為には、中長期的な視野を持って、地域により信頼される、期待される、必要とされるより公益性のある団体へと進化していかなければなりません。その為には、人が幸せを感じられる榛南（まち）に向かって、「地域市民と共有・共感しながらともに創る」運動を展開する。すなわち「れんの協働」を榛南青年会議所メンバー全員で力強く推進していくことが必要不可欠です。

そこで、2011年度は2010年度長期政策策定会議が提言した「れんの協働」を推進するべく、組織として全ての事業について今まで以上に費用対効果や報告等の側面から検証を行います。また、渉外委員会と密に連携を図り、地域の方々や団体の皆様に私たちの運動がより理解して頂けるような発信方法を模索していきます。さらに創立30周年をひとつの節目として「れんの協働」の新たな可能性を模索し、メンバー全員で共有することにより具体的な運動指針を追求します。

私たちの運動がより透明性のあるものとなり、地域の方々に理解して頂き、より公益性のある組織を目指して進化することがより信頼に満ちた地域に繋がると確信します。

【事業計画】

「れんの協働」の推進

事業の検証・報告・引継ぎ事項の作成

青年会議所活動を地域の方々に理解して頂けるような発信方法の模索

事業検証大会の実施

例会の実施（11月）